



皆さん、おはようございます。

早いもので1年が終わろうとしています。過ぎてしまうとあっという間だった気がします。

今年も長期間にわたるコロナ禍で思うような活動ができなかったことも多かったと思いますが、皆さんにとってどんな1年だったのでしょうか。

一昨日、表彰がありました。多くの生徒が表彰されました。1年間を通して多くの生徒が活躍してくれたことを大変喜ばしく思います。今後も頑張ってください。

少しずつですがコロナ前の環境に戻りつつあります。明日から学年末・春季休業となりますが、気を抜かず、皆さんそれぞれが自覚を持って過ごしてください。

4月には、新しい学年へと進みます。先日行われた「卒業生との懇談会」では進路について参考になったことが多かったのではないのでしょうか。

どうか、3年生になる2年生は高校生活集大成の年に、2年生になる1年生は学校を支える学年として頑張ってもらいたいと思います。

さて、今回、年間の成績結果ですが、成績優良者（通知表の平均4.3以上）は1年生は25人（36人）、2年生は39人（41人）、合計64人（77人）でした。よく頑張りました。来年度も頑張ってください。（ ）は2学期

また、優良者になれなかった人も「来年度こそは」の意気込みで頑張ってください。

それでは、今日は、1年間を振り返り、新年度を迎えるにあたり、次の言葉ことばを紹介します。

心が変われば行動が変わる	行動が変われば習慣が変わる
習慣が変われば人格が変わる	人格が変われば運命が変わる

です。

有名な言葉ですので聞いたことがある人も多いと思います。

元プロ野球選手でアメリカメジャーリーグでも活躍した松井秀樹選手の座右の銘でもあります。

もともとはアメリカの哲学者であり、心理学者のウィリアム・ジェームズ氏の言葉とされています。

心の持ち方や気持ちは行動に現れる。その行動を繰り返すことで習慣となり、良い習慣を身に付けると自分の性格や人格、将来までも変えることができるという意味です。また、裏を返せば、心の持ち方や気持ちを変えない限り人は変わることができないということになります。

ある先生が京都の大徳寺大仙院の尾関宗園（おぜきそうえん）和尚に、「人間はそう簡単に変わることはできませんね」と持ちかけたところ、和尚は「いや、できる。人間の体には60兆個（37兆個）の細胞があるが、1日3千億から4千億の細胞が入れ替わっている。今朝、鏡で見た自分の姿は、昨日と変わらないようできて実は同じではない。変わらない人間なんていない。日々新しい細胞と入れ替わって数か月ですべてが入れ替わっているのである。」と諭されたそうです。さらに「今からでも遅くはない。そう思って心を入れ替えて充実した日々を過ごしていけば、必ず運命は変わるのである。勝負はこれからだ。」と言われたそうです。

皆さん一人一人も心の持ち方次第でいくらでも変わることができます。
大きく成長する可能性を持っています。

自分自身を省みて、今よりもっとよい方向へ変わってみてはどうでしょうか。

終わりになりますが、校内の桜も咲き始めました。確実に春は近づいています。
万全な準備をして新年度を迎えてください。

